

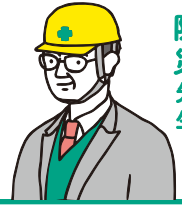
守
お父さん



災害・緊急事態に家族で備える！

我が家の緊急連絡シート

防災先生



1 家族みんなの連絡先

＼ 祖父母とも共有しましょう /

	勤務先・通学先	住所	連絡先
(例)おとうさん			職場 携帯

2 家族が離ればなれになったらここに集合！

集合場所



3 家族の安否確認や災害情報を入手しよう

安否確認や災害情報の入手にはいろいろな方法があります。
災害時は複数の方法を使えることが大切です。

どの方法をどういう優先順位で使用するか、
家族で事前に話し合しましょう。

安否確認の方法を決めよう

- 災害用伝言ダイヤル(171)
- 災害用伝言板(web 171)
- 災害用伝言板
- SNS _____
- その他(家族共通の連絡先等) _____



災害情報を入手しよう

- 神戸市ホームページ 緊急・災害情報
- 「KOBEそなえとう」アプリ (平成30年3月配信予定)※
- ひょうご防災ネット※
- yahoo防災速報※

※事前登録やアプリのダウンロードが必要となります

使い方も
調べて
おきましょう



書き込んだら
スマホで撮影



防災先生



災害発生！家族が帰宅できないときの 我が家の緊急対策10ヶ条

守お父さん



普段の備え



1

家族間で連絡先を共有しよう

「我が家の緊急連絡シート」を活用し、家族間だけでなく、祖父母とも連絡先を共有しておきましょう

2

緊急時のルールを決めておこう

家族の集合場所や安否確認の方法、災害情報の入手手段など緊急時のルールを事前に確認しておきましょう

3

外出先等での被災に備えよう

職場の備蓄や帰宅経路の確認、歩きやすい靴の準備で、徒歩での帰宅に備えましょう

家の外で被災したら？

【外出中の父母を対象】

4

揺れから身を守り安全を確保

大きな揺れを感じたら、近くの安全な場所に避難し、身の安全を確保しましょう

5

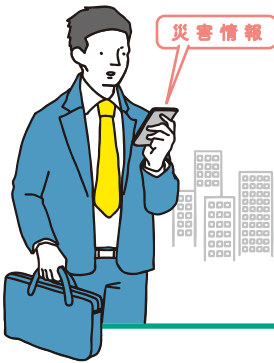
ラジオやスマホで災害情報等を入手

災害情報や公共交通機関の運行情報をすばやく入手し、冷静に状況を判断しましょう

6

むやみな移動を避け、安全な場所に退避・滞在

交通機関が動かない場合、近くの公園等の安全な場所に一時退避。その後、行政からの情報により、一時滞在施設などに滞在しましょう（最大3日間）



7

自分の無事を伝え、家族の安否を確認

災害発生時は電話がつながりにくくなるため、比較的つながりやすい災害用伝言ダイヤル等を利用しましょう

8

混乱が収束してから順次帰宅

一斉に帰宅を開始すると混乱をきたすため、公共交通機関の運行再開や混乱の収束を確認してから帰宅しましょう



留守番中の家族は？



【留守番中の小学校高学年以上を対象】

9

自宅が安全であればそのまま待機

SNSや災害用伝言ダイヤルを使って、自分の無事や自宅の状況を家族に伝えましょう

10

親類や知人に来てもらおう

親類や知人が来られない場合にも備え、災害時に役立つ備蓄品を揃えておきましょう



災害時の備蓄品については、神戸市のホームページに掲載しています。

QRコードを読み取って、チェックしましょう



プリントアウトして 冷蔵庫に貼るほか、ランドセル・手帳など各自で携帯！

いざという時 活用できるように 備えましょう

ひろこし
KOBE

神戸市危機管理室